



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員: 水樹 華・林 実香)



11/3 飛騨市民病院「第12回病院祭」が
開催されました

飛騨市民病院が主催する「病院祭」が船津座で開催され、日頃の研究成果を発表するプチ学会をはじめ、足趾力測定や団子まきなどが催され、約150名が来場し、にぎわいました。



11/3 緊急クマ対策研修会が
開催されました

クマに対する正しい知識の普及や人身事故の未然防止を目的として、市民向けのクマ対策研修会を2会場で開催しました。市民約60人が参加し、クマの生態や被害対策を学びました。



11/6 前田本店の「まめなかな弁当」が
スマートミールの認証を受けました

スマートミールとは、健康づくりに役立つ栄養バランスのとれた食事のことです。神岡町の前田本店の「まめなかな弁当」が認証されました。スマートミール認証は飛騨市で4件目です。



11/3 市内の3つの酒蔵を巡る
「三蔵まいり」が始まりました

御酒飲帳を購入して市内3つの酒蔵を巡ってお酒を楽しむ「飛騨三蔵まいり」がスタート。1月15日の三蔵まいりの日まで各酒蔵で開催しています。イベントの初日には「お祭りマルシェ」もありました。



11/4 自然公園における獣害対策を
学びました

池ヶ原湿原で増加している獣害から自然公園をどう守るかについて、広島修道大学の奥田准教授を招いてシンポジウムを開催し、動物の生態を把握した対策が持続可能な保全につながることを学びました。



11/9 古川町の和田静枝さんが
100歳を迎えました

古川町の和田静枝さんが100歳の誕生日を迎えられ、藤井弘史市民福祉部長が訪問して花束などを手渡し、お祝いの言葉を述べました。和田さんはにこやかに応対され、お礼の言葉を話しました。



11/11 河合小児童による「河合っ子座公演」が開催されました

「河合っ子座公演」が河合小学校体育館で行われ、子どもたちの元気な声と演奏が会場いっぱいに響き渡りました。恒例の歌舞伎では5、6年生が「白波五人男～浜松屋店先の場」を熱演しました。



11/11 デンマークの福祉や留学体験などを聞く講演会がありました

医療や子育て、高齢者福祉などの先進地・デンマークの現状や、障がいのある人も健常者と同じように授業や余暇を体験できる学校「エグモント・ホイスコーレン」について学ぶ講演会が開かれました。



11/12 市制20周年記念公式キャラクターをつくるワークショップが行われました

飛騨市が来年2月1日に市制20周年を迎えることを記念して、市のシンボルとなるキャラクターを募集しており、市内の子どもたちを対象に、キャラクターをつくるワークショップが開催されました。



11/16 東京都千代田区にて砂防に関する写真展を開催しました

東京都砂防会館にて自然と暮らす「奥飛騨砂防の挑戦」展と題した写真展を開催し、飛騨市出身で日本唯一の砂防写真家の中田聡一郎氏が撮影した砂防写真等15点を観覧しようと126名の方が来場されました。



11/16 小学生が座学や椅子作りを通して森について学びました

森に関する座学や県産材を使った椅子作りなどを通して、森と木に親しむ体験学習を行う「森の学習会」が、古川小学校と古川西小学校、河合小学校の3校で行われ、約160人が受講しました。



11/17 飛騨市台湾輸出事業の第1号となる輸出契約調印式が行われました

市が進める台湾輸出事業の第1号として、よしもと農園(河合町稲越＝吉本翔剛代表)が福霖国際食品有限公司に対し、トマトジュースを3年間にわたって輸出する契約が成立し、調印式が行われました。



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員: 水樹 華・林 実香)



11/20 古川町の下出弘幸さんに
瑞宝双光章を伝達

永きにわたり教育業務に従事され、教育振興に多大な貢献をされたとして、古川町増島町の下出弘幸さんに対し、高齢者叙勲・瑞宝双光章が贈られ、市役所で伝達式が行われました。



11/21~12/2 飛騨みやがわ考古民俗館の運営を
一部無人で行う実証実験

人手不足のため年間30日ほどしか開館できない飛騨みやがわ考古民俗館の活用を推進しようと、11月21日から12月2日までの期間中、試験的にIoT機器を使って無人で営業する試みを行いました。



11/24 「パンと福祉の店ぱぷりか」「ふらっと
まちライブラリー」がオープン

障がい福祉サービス利用者等が作ったパンや商品を販売する「パンと福祉の店ぱぷりか」と、個人が本棚のオーナーになるまちの図書館「ふらっとまちライブラリー」が古川町公民館内にオープンしました。



11/20 商店がない神岡町袖川地区で
買い物支援事業がスタートしました

過疎地域における市民生活の利便性向上を目的として日本郵便(株)東海支社と締結した「包括連携に関する協定」に基づき、神岡町袖川地区で、郵便局による日用品などの販売が始まりました。



11/24 地元食材をふんだんに使った給食を
市内すべての園児や児童・生徒に提供

ふるさと納税を財源とした「ふるさと給食」で、飛騨牛やほうれん草、農薬・化学肥料不使用のお米が提供されました。河合小学校では生産者のサノライス佐野朋之さんによる出前授業も行われました。



Pick up 岐阜県史跡・杉崎廃寺跡が
文化庁の指定相当リストに掲載

杉崎廃寺跡は約1,200年前に造られた古代寺院で、全域の遺構が良好に残っており、現在は遺跡公園です。文化庁の指定相当リストは、適切な保存と活用を目的に国が重要な42遺跡を選定したものです。